

2011年(平成23年)3月14日 月曜日

備 両グループ  
薬品配送へタクシー

ジャンボタクシーに支援物資を積み込むAMD A職員ら



東日本大震災の被災者や避難住民を支援しようと両備グループの

タクシー3社は14日、仙台市に医薬品を届け

るため、両備ホールデ

イングス(岡山市北区錦町)の運行する9人乗りジャンボタクシーを派遣した。

仙台市で医療活動を行う国際医療ボランティア・AMD A(岡山市)に支援を打診。「現地では医薬品、食料が不足しており、タイミングの良い申し出」と協力を求められたことから派遣を決めた。

AMD A本部(同市北区伊福町)で午前11時から積み込み作業。おかやまコープ(同奉還町)が寄贈した水や医薬品など段ボール約50箱分をタクシーに乗せて出発した。3社の運転手計3人が交代で運転し、約20時間後、AMD Aと協力する仙台市のNPO法人に届ける予定。

両備グループは「被災者を支援するため、できる限りの手助けをしたい」と話していた。